

2022年10月4日

トヨタレンタリース沖縄はこれまでの実証実験(ステップ1)で交通事故削減につながる行動変化を確認。今後はさらなる安全運転支援拡大で県民と沖縄に来訪されるお客さまの安全・安心を確保すると同時に観光振興で地域活性化を目指す

株式会社トヨタレンタリース沖縄(以下「TRL 沖縄」)は、昨年12月より今年5月までの期間で一般財団法人トヨタ・モビリティ基金、矢崎総業株式会社、株式会社JTBと安全運転支援の実証実験を実施し一定の効果を確認できました。

今後、トヨタ自動車株式会社の車両データを「産学官」で活用しさらなる安全運転支援拡大をして参ります。

11月からは株式会社JTBと連携して車中での観光案内を行い交通渋滞緩和と分散周遊による地域活性化につながる実証実験を行って参ります。

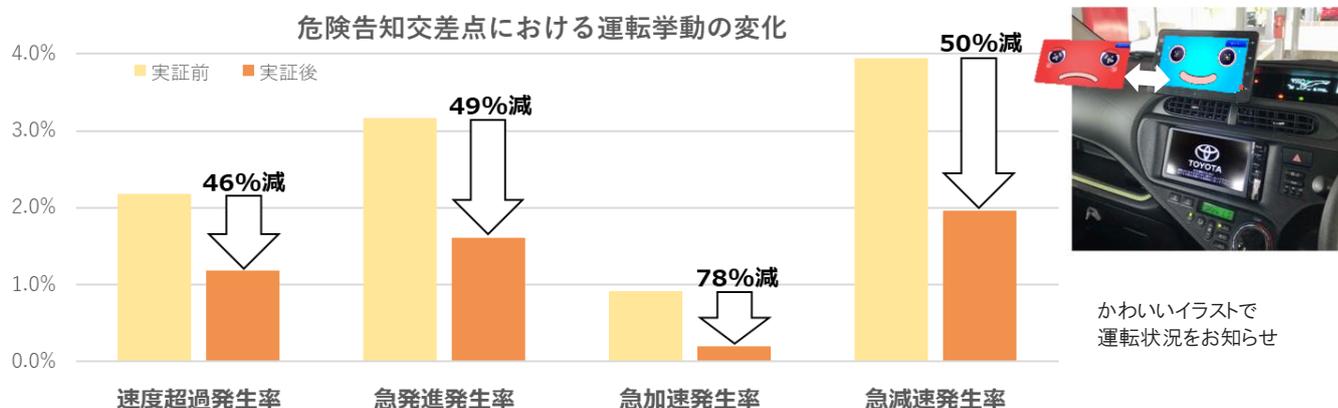
(前回リリース)[211206_press_release.pdf \(oki-toyota-rent.jp\)](https://www.oki-toyota-rent.jp/211206_press_release.pdf)

【これまでの実証の成果】

矢崎総業の車載タブレット用アプリケーションの活用とインセンティブの供与等により、以下のようなお客様の行動の変化が確認できました。

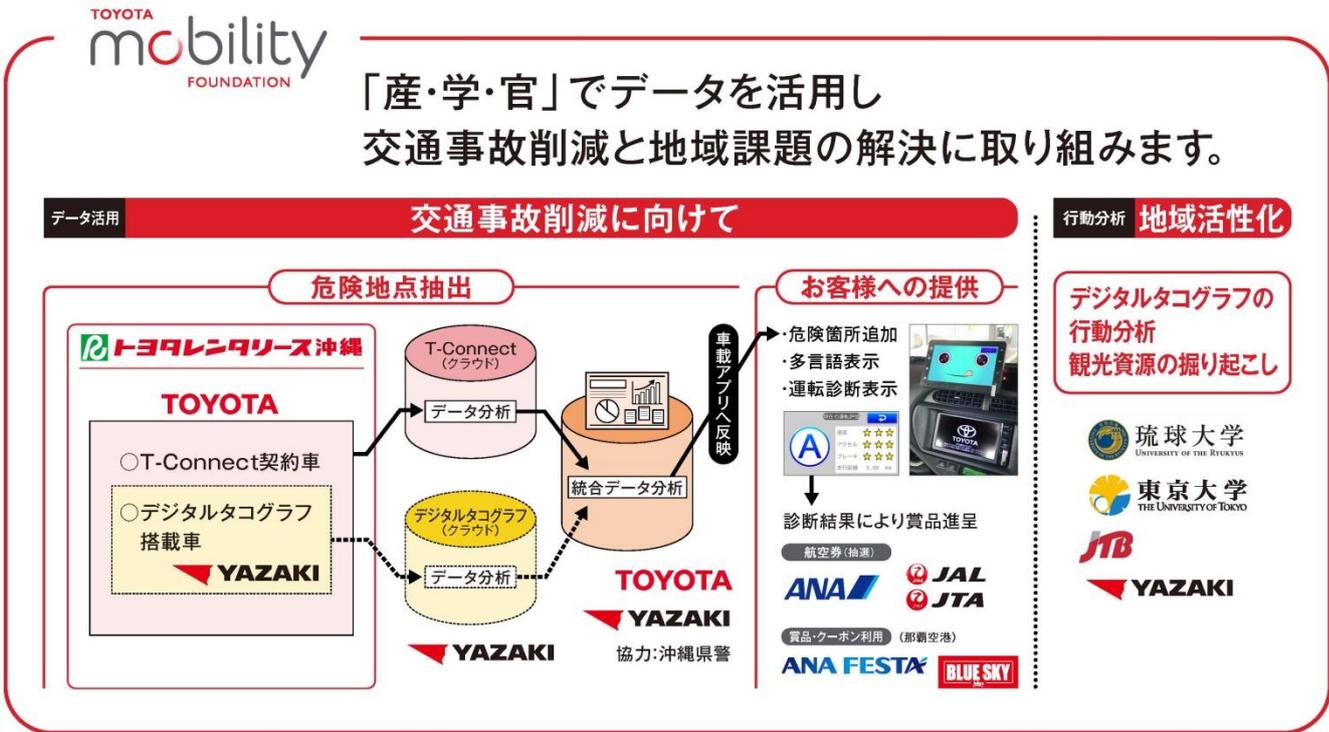
・危険度が高い8箇所の交差点においては、接近時に警告を行い、実証前と比較して**速度超過 46%、急発進 49%、急加速 78%、急減速 50%の発生頻度の減少を確認しました。(下表)**

・また、安全運転度に合わせてキャラクターの表情が変化するアプリも好評で、ピーク速度減少等の効果につながりました。



▽ステップ2 【新規取り組み】

- ①トヨタ自動車のコネクティッドサービス「T-Connect」を備えた 1400 台のデータを活用した分析を通じ、レンタカーの運転特性と事故が起きやすい箇所を把握。得られた情報を車載タブレット用アプリと連携させ、注意喚起する箇所を追加。
- ②訪日外国人観光客向けに多言語化を推進
- ③車載タブレット用アプリより新たな観光情報を提供し、お客様の行動変容を促進して分散周遊へつなげる
- ④琉球大学・東京大学や沖縄県警とも連携、さらなる事故削減・観光振興策の検討など産学官で地域課題解決に取り組む



トヨタレンタリース沖縄はこの実証実験を通して県民と沖縄に訪れるお客様の安全・安心と地域の活性化を目指し、社員一人ひとりが常に業務の工夫と改善をしております。

また、社会の一員として、地域の発展と信頼に応えるべく交通安全運動・エコカー普及活動など社会貢献活動を積極的に推進し、コミュニティの成長と豊かな社会作りを目指していきます。

今後もお客様へ真心を持って接し、安全で快適なご旅行・ご出張となるお手伝いをさせていただきます。

今回の取り組みに関連するSDGsの目標:



お問い合わせ先

沖縄県那覇市赤嶺 2-15-11

TEL:098-857-0100

(受付時間:8:00~17:00.土日祝を除く)